

討

論

●議案第5号
東海村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例



日本共産党
大名美恵子 議員

これまでの「勤務成績の評定」を今後は「人事評価」として公表する条例改正。公務員の仕事に人事評価はなじまない。職員の意欲低下も懸念される。住民に目が十方向くことが大事。人事評価が強まる要素を持つ改正には反対。



●議案第21号
平成27年度東海村一般会計補正予算(第6号)



日本共産党
大名美恵子 議員

介護保険利用料への助成制度を一方的に廃止したための大幅減額補正は認められない。また、情報漏えい、なりすまし被害等、問題の多いマイナンバー制度に係る収支は認められない。マイナンバー制度は廃止すべきである。

●議案第29号
平成28年度東海村一般会計予算



日本共産党
大名美恵子 議員

学校・保育所給食の調理、学童保育など業務の民間企業委託、待機児童解消に2歳までの小規模保育事業を見込んだ等、公的責任を大幅に後退させる予算には反対。議員の海外旅費計上はやめ、村民生活支援を最優先すべき。



新政とうかい
村上 邦男 議員

妊娠・出産・子育ての包括支援、既存商工業者や創業者への包括支援、原子力の人材育成、公共交通の利用促進、広報戦略の実施や自治会への支援、総合戦略の実現に向け、将来を見据えた施策が、的確に予算へ反映されている。



光風会
恵利 いつ 議員

膨らんでいた予算規模を、震災前にほぼ戻した概ねバランスのとれた実質予算(予算編成)と評価する。子育て世代応援に力を入れているが、待機児童対策、病児保育の充実等の課題は残る。慣例化した議員の海外派遣事業は再考すべきである。



●議案第40号
平成28年度東海村病院事業会計予算



光風会
江田 五六 議員

営業努力によって圧縮が可能な赤字補填を含む4億1263万9千円が、当初から予算に計上されていることは理解できない。赤字解消の抜本的解決策は、営業努力のほかに医療と経営の分離を行うていくことも必要である。

